

## 高崎高校 SSH 2 年目に突入！

昨年度に産声をあげた高崎高校の SSH 事業が、いよいよ 2 年目に入る。2 年 1 組は、引き続き授業があるがそれ以外のクラスになった者もそれぞれの分野で 1 年時の経験を生かしていくことになる。また、今年入学した第 119 期の 1 年生は、昨年度より洗練された形で SSH 事業に取り組んでいく。

## 新入生へ ～ようこそ科学の迷宮高崎高校へ～

SSH 主任から



縁あって SSH 主任になった中島です。物理を教えています。

今、君たちは高崎高校に入ってどんな気持ちかな？新入生の何人かに、SSH でどんなことをするのか聞かれました。なんだかとても楽しみにしているみたいでした。詳しいことは、赤城のオリエンテーションやその後の授業で説明することになりますが、楽しいことは確かだと思います。そしてちょっぴり迷い、苦しむことも・・・。

今、教育が変わろうとしています。初めて出会った問題を柔らかい頭や行動力・チームワークで解決するリーダーが求められています。

本校の SSH で、そんな能力を大いに磨いてください。

<SSH これからの主な予定> \*詳しくは「シラバス」を見よう。

1 年生でやることは、3 つ。

- 1 興味あるテーマを見つけて、研究をして、論文にまとめ、多くの人の前で発表をする。課題研究 I
- 2 様々な場所で活躍している研究者を訪ね、彼らが活動する現場をじかに見て、空気を感じながら話を聞き、疑問をぶつける。また、学校に来てもらって研究とは何かを学ぶ。科学リテラシー研修・講座
- 3 パソコン操作や研究発表の仕方、議論の仕方を学習する。SSH セミナー

これを以下のような日程で行う。基本的に課題研究 I は A 週水曜日 6 限、SSH セミナーは情報の授業。

- ガイダンス 4 月 23 日(日) 赤城のオリエンテーション合宿で。
- パソコン操作や研究発表の仕方学習 SSH セミナー(情報)の授業で。
- 研究チームを作って課題研究 I 5 月 10 日(水) 副教材の著者による課題研究の進め方講演会  
5 月 26 日(金) 自分が所属したいゼミ(助言する先生)の希望調査  
6 月 7 日(水)～ 研究チーム結成⇒テーマを決めて研究  
⇒研究成果を論文にまとめ、パネル等で発表。  
10 月 11 日(水) 中間発表会  
1 月 26 日(金) 最終発表会
- 科学リテラシー研修(東北研修) 9 月 5 日(火)～6 日(水) 東北大学で研修。
- 科学リテラシー講座 11 月 8 日(水) 本校に外部講師を招いて講義を聴く。

\*この SSH 通信は、バックナンバーをホームページ PDF ファイルで見てもプリントアウトもできる。

スマホ用もあるので必見である。 ⇒ <http://www.takasaki-hs.gsn.ed.jp>

## 新2年生へ ～新たなチャレンジのスタート～

2年生のみなさん、進級おめでとうございます。昨年は、初めてのSSHで、先が見えない中での実施に苦勞をかけた部分も多々あったと思います。忙しい中、なんとか論文をまとめてくれて感謝しています。

3月の発表を見に来たJSTの関根先生、量子研の田中先生、千葉大の田辺先生、桐高・前女の先生方も口をそろえて「1年目にしてはレベルが高い」と褒めてくださいました。みんなと共に挑戦した1年間の苦勞が報われたと同時に、新1年生の計画を見直す良い機会になりました。

今年度は、1組以外は授業の中での活動がなくなりますが、この1年間のSSH活動で得たPDCAサイクルのノウハウをぜひ部活動や翠巒祭、定期戦、試験勉強に生かしてください。SSH活動に終わりはありません。それぞれが新たなチャレンジに踏み出すことを期待しています。

### <課題研究 I 校内最終発表会順位>

3月23日(木)の最終発表会について、生徒の評価点を集計した結果以下のような順位となった。

- |    |             |        |                      |
|----|-------------|--------|----------------------|
| 1位 | 2年1組(旧1年2組) | 高野 樹 君 | 「効率よく素数を求めるアルゴリズム」   |
| 2位 | 2年1組(旧1年8組) | 須川翔太 君 | 「辛いおろしわさびを作る」        |
| 3位 | 2年4組(旧1年6組) | 大竹俊輔 君 | 「皮膚常在菌と石鹼による洗浄能力の関係」 |

### <2年SSHこれからの主な予定>

- 1 2年1組 SSH クラス \*このクラスのみB週水曜6限がある。詳しくはシラバスを参照しよう。

授業としてサイエンス・プロジェクトⅡとSSHセミナーⅡがある。課題研究Ⅰを発展させた課題研究Ⅱを行う。理科や数学の先生について、一歩進んだ研究を目指すほか、HSクラスと合同でディベートを学ぶ。

### 2 科学の甲子園など

昨年度、「科学の甲子園」において男子校で初めて県代表となった高崎高校チーム。全国大会では、24位と初出場にしては健闘したが、全国の壁の厚さも知った。今年度は、県での連覇を狙うと同時に、全国での上位入賞を目指し、新チームを結成する。我こそはと思うものは、ぜひ挑戦して欲しい。なお、「科学の甲子園」以外にも、JST(科学技術振興機構：SSHを動かしている組織)が共催のイベントがあるので紹介する。

- |                      |   |
|----------------------|---|
| (1) 化学グランプリ 2017     | 7/17(月) 一次選考(マークシート式試験) 群馬大学桐生キャンパス       |
|                      | 8/18(金)~19(土) 二次選考(実験+記述試験) 筑波大学          |
|                      | 申込受付 4/3(月)~6/8(木) *希望者は化学の先生へ            |
| (2) 日本生物学オリンピック 2017 | 7/16(日) 予選(マークシート式試験) 本校で実施               |
|                      | 8/19(土)~22(火) 本選(実験試験)と研究室訪問等 広島大学        |
|                      | 申込締切 5/31(水) *希望者は生物の先生へ                  |
| (3) 物理チャレンジ 2017     | 7/9(日) 第一チャレンジ(理論問題) 本校で実施                |
|                      | 8/19(土)~22(火) 第二チャレンジ(実験+理論問題) 岡山県青少年センター |
|                      | 申込受付 4/1(土)~5/22(月) *希望者は物理の先生へ           |
| (4) 日本数学オリンピック       | 2018/1/8(月) 予選 群馬県高崎会場 (予定)               |
|                      | 2018/2/11(日) 本選                           |
|                      | 申込受付 6/1(木)~10/31(火) *希望者は数学の先生へ          |

\*全国大会に出られれば、全国の多くの仲間と交流し、情報交換ができる。また、全国で選抜されると、国際科学オリンピックの日本代表候補となる。なお、(1)と(2)は、科学の甲子園同様、参加費無料で宿泊費・食費等が本部より支給される。詳しくはWEBで確認しよう。

### 3 スーパーサイエンス部新設!

今年度より、SSHで行う様々なイベントに自由に参加するためのスーパーサイエンス部ができる。この部は、通常の部と異なり、メーリングリスト登録によって部員となる部で、イベントの紹介がスマホ等に送られてきて、参加したい者が申込をする形をとる。イベントにより定員があるので抽選等になる場合もあるが、兼部も自由な新しい形の部活動である。詳しくはLHRで説明されるので、趣旨を理解して積極的に登録しよう。

<SSH通信編集担当:TMK>